

その家に関わるすべての人を幸せにする、これからの「古民家再生」

古民家再生
VINTAGE KITCHEN PRESENTS

N°4
2020
AUTUMN

TAKE
FREE

Vintage Life



「建て替え」ではなく、
「再生」にこだわった築144年の日本家屋。

はじまりは5年ほど前。
偶然目にした新聞記事から。

何代もの水きにわたって、一つ処に住まわれている方々ほど、その住まいへの想いは深いもの。ただ単に、「老朽化したから」「不便なことが多いから」という理由や理屈だけで、すぐさま新築の家建て替えようと決断できないお気持ちには、想像に難くありません。

今回ご紹介するお客様もまた、そんな思いを抱えていらっしゃったご家族。5年ほど前の新聞で見た「古民家を守る会」の記事を切り抜いて、ずっと保管していたと語るのは、四街道市にお住まいのS様ご夫妻です。お父様の代までこの地で水く農業を営んでこれ、奥様で11代目を数えるお家柄。そのお住まいは、昔ながらの技法で明治9年に建てられた築144年の日本家屋です。「いくつかの業者はもちろん、知人からも建て替えを勧められていたんですが、どうしても踏み切れなくて」と奥様が語ります。



住まいの記憶はそのままだ、住み心地は令和仕様へ。

積み重ねてきた会話で、
築きあげられた信頼。

建て替えではなく、建物を残す形
は譲れないという想いで、大手メー
カー含めて数社に問い合わせをし
ていた時のこと。我が家は、基礎の
石場建てなど伝統工法で建てられ
ているんですけども、その再生と
なると、やはり基礎や耐震が心配
でした。安全を第一に、そして家全
体を綺麗にしてほしい。かと言って
予算もあるし……と長い間悩んでい
ました。それで、以前に切り抜いた
新聞記事のことを思い出しまして、
「ここに電話してみたのです」と
奥様。担当してくださったプラン
ナーさんがとてもお若くて、古民家
の改修というところ、ご心配の方が
いらつしやるかと思っていたので、
また心配になってしまったんです。
（笑）ですが、石場建てのことを回
答してくださったり、会っていくう
ちに、私たちの想いを真剣に受け止
めてくれる方なんだと、少しずつ
信頼できるようになりましたねと。
笑顔で振り返ってくださいました。
ご主人もプランナーさんのご実家
も、ヴィンテージジ木（ごち）でリノ
ベーションしたとのこと、お宅を
見せていたんですが、やはりい
いところをしっかりと残してあって、

30年後、50年後を考えても
大満足の仕上がりです。

『これなら大丈夫だ』と安心するこ
とができました」と語ってください
ました。

リノベーションにあたってがあつたのは、旧い家では冠婚葬祭のため
に南側を空けておいたり、食べ物が
腐らないようにと台所が北側だった
ので寒かったんです。なので新しい
家では、いつもいるリビングダイニン
グをいっしょに奥様のご希望と、
「何度が天井が上がった時に目にし
た立派な柱梁を見せて古民家らし
い造りをしっかり表に出したい」と
いうご主人のご希望でした。その出
来栄えについては「最高です！室内
120点満点です（笑）」と奥様も
大絶賛。ご主人からも、「ペアガラス
にしたことで、高速道路の騒音や風
で窓がガタガタ音がることもな
くなりましたね」とお褒めの言葉を
頂戴しました。さらに奥様は「正直、
ごこのお家を見ては自分の家がい
ちばんと思ってしまうほどです。新
築したら、これだけのものはとも
建てられませんし、リノベーション
して本当に良かったです。今新築さ
れたお家と30年後、50年後を比較し
ても、こちらの家が長持ちするだろ
うと思えるくらい」と、とにかく大満
足の様子。

カフェに行くなら
我が家に来て！って感じ。

なかでもお気に入りの場所は？
との質問には、「古い戸をニッチの背
面に利用したり、廊下の床を広縁の
天井に使ったりと、思い出を残して
くださったのが本当にうれしかった
です。リビングが今の眺めが良いの
も気に入っています。特に禁煙化の
時期はとつても綺麗、カフェに行く
より我が家に来て！という感じで

す。お友達を呼ぶのも楽しみの一つ
になりました。近くに住む娘も、自
分の友達を自宅ではなく、こつち
呼んでお茶をしますよ〜笑」と
いう奥様。ご主人も「白い漆喰と濃
い色の古材とのコントラストも気
に入っています。漆が柱に上つたりす
るけど、元々古く傷があるから全
然気になりません。むしろ思い出に
なりますよ。オリジナルの無垢の床
材も皆さん褒めてくれます。風合い
が素敵で、古材とよく合っていますよ
ね」と満面の笑みで語ります。

最後に、これからリフォームをす
る方に向けては、「迷っているなら、
急いで！と。私は体力のあるうちに
リノベーションをして良かったで
す。改修するための片付けや断捨
離は本当に体力和りますから、快
もつと遅かつたらと考えます」と、快
適な生活は少しでも長く送れる方
がいいですよ〜と奥様。ご主人か
らは「業者さんを頼むなら『ゼイン
テージ木こころ』を選んでくださ
い！と熱烈かつありがたいお言葉
まで賜ってしまいました。



1 南側に面して大きな開口を備える開放的なLDK。2 玄関ホールとLDKを繋ぐ和室。3 お気に入りの庭の景観も楽しめる、明るく広々としたキッチン。4 玄関ホールのニッチには古い戸板を流用。5 新たに能杉張りを施したモダンな外観。6 ゆとりの空間・広縁。天井には解体で出た材料を再利用。

BEFORE



築144年を誇る、伝統工法で建てられた平屋の古民家。40年ほど前に、外にあった風呂を室内に設けるなど、これまでも何度かリフォームは行われてきたものの、家全体での動線という点は改善されることはありませんでした。酷く寒くなった雨漏り対策も兼ねて、今回のリノベーションでは大抵に刷新を図っています。

担当者が語る・リノベーションここだけの話



改めて思い起こしてみると、S様と初めてお会いしてから2年弱、ただけでお会いしてからは通い続けていました。100年以上の古民家を改修した経験がありますか？50年もの建物なんて新築みたいなものじゃないですか(笑)というような会話を何度か交わしたことが、すく〜印象に残っています。さまざまなお客さんや業者から建て替えを勧められるでも自分たちはこの家を残していきたい。そんなS様の想いをどうやって叶えられるのか、その想いにお答えするためにはどうしたらいいのかをひたすら考え、ご提案し続ける1年あまりだったように思います。

あの時の自分が心がけていたことといえは、とにかく熱意をお伝えし続けるということ。当時まだ自分は100年を超える古民家再生の経験はなかったですが、必ずご満足いただける形に仕上げます、という想いを、繰り返し繰り返しお伝えしていたことを覚えていてます。お引渡し後、完成宅見学会を行っていただいた時に、S様がとてもうれしそうに、お知り合いや見学者の方一人ひとりに感想を説明している姿を拝見して、感じ続けてよかったと思いました。



深まる秋。『入母屋珈琲』でお待ちしています。

秋の気配が深まれば、ホットコーヒーの季節。「入母屋珈琲」では、新たなコーヒーのメニューとして「シングルオリジンコーヒー」をはじめました。浅煎りと深煎り、それぞれ違うテイストのもので2種類をご用意。豆はその時々入荷で変わります。こちらのコーヒーは、より豆の風味を楽しんでいただくため、フレンチプレスでのご提供となります。価格はいずれも500円(税別)です。イトインはもちろん、テイクアウト、さらに豆の販売もOK!中深煎りでご提供している「入母屋珈琲オリジナルブレンド」と飲み比べてみるのもおすすめです。

■濃煎り【ケニア】
赤い果実を思わせる明るさと、アプリコットのようにフルーティーな風味
■濃煎り【エルサルバドル】
深煎りならではの苦味とローストの風味、滑らかな質感とその奥の甘みをお楽しみください



「入母屋珈琲」の最新情報は、
Facebook・Instagramでチェック!



〒285-0854 千葉県佐倉市上津1238-1 TEL/043-308-4803 店休日/第2・4水曜日
営業時間/月 11:00~17:00ラストオーダー 土 8:00~21:00ラストオーダー
火水木金 11:00~21:00ラストオーダー 日祝 8:00~17:00ラストオーダー
(不定休・時間変更の際はSNSでお知らせいたします)



入母屋珈琲
IRIMIYA COFFEE

「古民家再生」の成功のヒミツ、見わかります。

失敗しない家づくりの秘訣は、できるだけたくさん「リアル」な情報に触れること。
新型コロナウイルス感染症への予防対策を行いつつ、さまざまなイベントを開催します。

気になる!相続税&節税対策無料セミナー [完全予約制]

「知らなきゃ損する! 税理士・高橋先生に聞く 古民家再生にまつわる税金の話」

@『入母屋珈琲』レンタルスペース

◎ 11月28日(土)開催

◎ 10:00~11:00/14:00~15:00の2回制
(それぞれ3組限定)

不動産オーナーの税の悩み、消費税や相続税の還付案件に多数取り組む税理士・高橋先生による、具体的な事例を交えた古民家に関する税金セミナーです。奮ってご参加ください!

高橋光彦 税理士、高橋光彦税理士事務所代表、難解な税金の仕組みや手続きについての、専門用語を多用しないわかりやすい解説で評判です。



◎ ご予約・お問い合わせはこちらまで ☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで **7** # (リノベーション・リフォーム)でお呼び出しください。

故き良き住まいを、現代に。そして未来に。
『ヴァンテージ木こち』が実現します。

大切な思い出が詰まった家に住み続けたい、持続可能な社会に貢献したいといったニーズに応えるのが「住宅再生」、つまり「リノベーション」。古くなった住宅を取り壊すのではなく、新たな工夫を加えて蘇らせること。そして、時を経ることで生まれる美しさを楽しみながら暮らすこと。それはきっと、本物の価値がわかる世代に向けた、賢い住まいになるはずです。「古民家・空き家活用」の可能性を追求し、社会のマインドを変え、お客様の心と暮らしを豊かにし続けること。それが、私たち「ヴァンテージ木こち」のミッションです。

◎ 住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

〒274-0825 船橋市前原西3-18-10
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日・祝日



◎ 住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

〒285-0854 佐倉市上津1238-1
営業時間/9:00~17:00
定休日/水曜日・日曜日・祝日



現在、ご来店はお電話による完全予約制とさせていただきます。☎0120-210-341 左記フリーダイヤルで **7** # (リノベーション・リフォーム)でお呼び出しください。

「リフォーム」ではなく、「住宅再生」という選択。「住宅再生専門店ヴァンテージ木こち」にお任せください。

住宅再生専門店
ヴァンテージ木こち

ヴァンテージ木こち

Facebook
Instagram
も
情報発信中!



Produced by
一軒家オカムラホーム
株式会社オカムラホーム
〒274-0825 船橋市前原西3-18-10
TEL:0476-88-1111 FAX:0476-88-1112
E-MAIL:info@okamura-home.com
1-1 千葉県船橋市前原西3-18-10
1-1 千葉県佐倉市上津1238-1